

「川辺りの観・体感場を歩こう」太閤堤小倉と三栖閘門

観月橋は昔は豊後橋と云い、秀吉が巨椋池の島で月見をするために作りました。対岸に大坂八軒屋との舟運のための水路確保で太閤堤を整備し宇治川を通しました。大正期に宇治川の水位低下でも舟運を確保するため三栖閘門が作られました。今はなくなった川や池の跡を体感することにより川に親しみを持つと同時に川の危険も知りましょう。



◎開催日 令和4年6月5日(日)、予備日:6月12日(日)

前日PM 7:00前の天気予報で、当日9-12時の降水確率が50%以上の時は延期とします。

緊急事態宣言等の発出時は中止とします。

◎集合 京阪宇治線 観月橋駅 (河川レンジャーの旗が目印)

受付開始 9:00～ 出発: 9:15

◎解散 京阪本線 中書島駅

解散予定: 11:30

◎内容 観月橋駅から太閤堤榎島・小倉や、宇治川派流などを「川辺り歩き」をしながら、川識のお話をします。(裏面ルート図のとおり) 歩行距離: 約 4.5 km

◎参加対象 定員 20名程度(対象 小学校3年生以上【中学生以下は保護者同伴でお願いします】)

◎参加費 無料 (発熱・体調不良等の症状がある方は参加ご遠慮下さい。欠席の時、

◎服装・持ち物 帽子、歩きやすい靴、水分補給の水筒 **当日の担当 鎌田までTEL)**

◎お問合せ・申込み

3日前まで、参加申込みは、メール・Fax またはホームページで受付しています。

当日の担当 淀川管内河川レンジャー 鎌田 繁樹 TEL:090-7961-8251

淀川管内河川レンジャー事務局 中央流域センター(平日 9:00～17:00)

TEL:072-861-6801 FAX:072-841-5663 E-mail cyuuou-kasen@nifty.com



◎支援・協力 国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所

淀川管内河川レンジャーHP ↑



←太閤堤小倉
(大和街道の町並み)



宇治川派流→
(伏見城の外堀)

河川レンジャーとは

河川レンジャーと行政・住民等との関係図

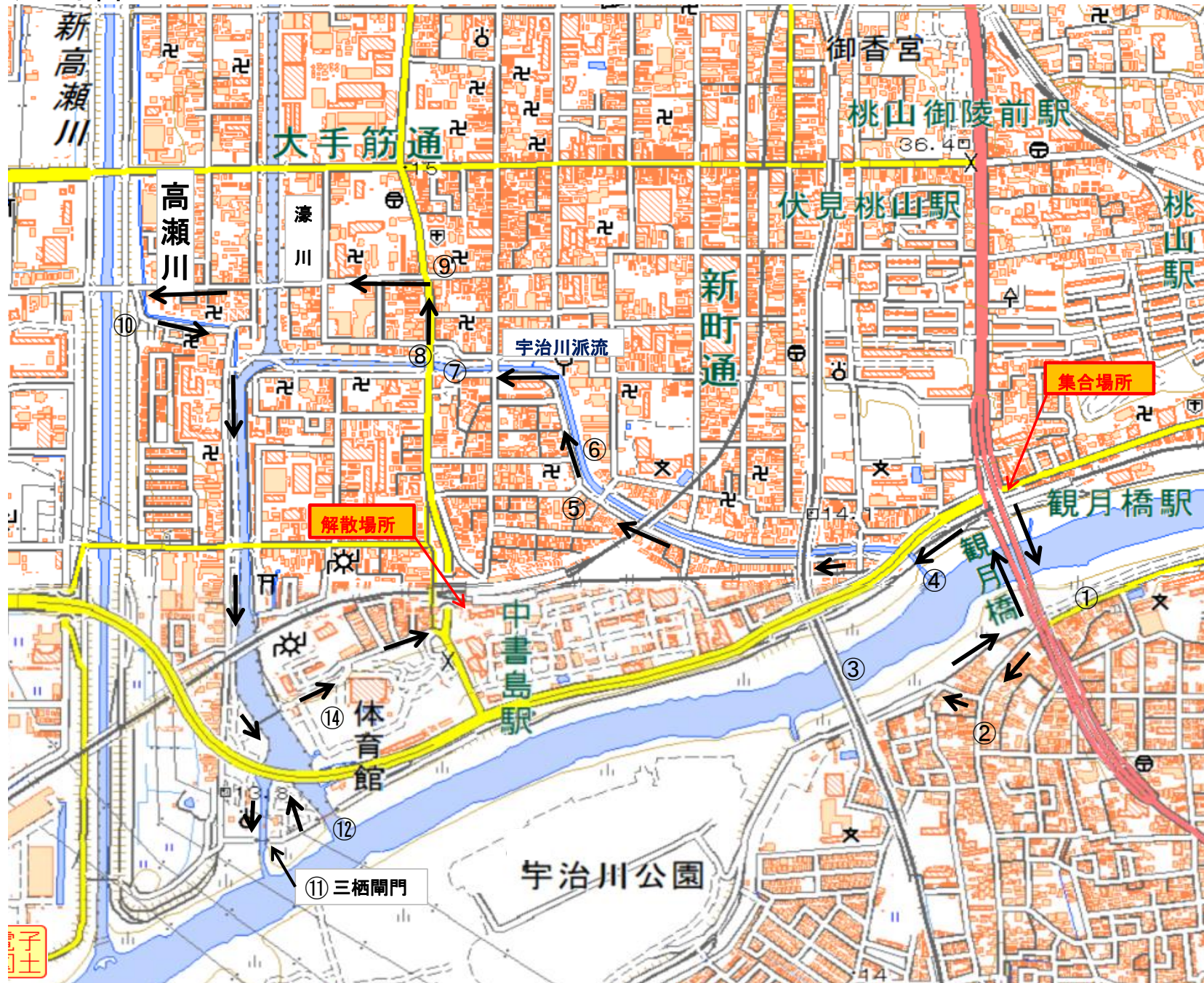


淀川管内河川レンジャーは、住民等と行政が一緒になって淀川を守り、育てるために誕生しました。

淀川管内河川レンジャーは、住民等と行政コーディネートしながら、淀川・宇治川・桂川・木津川をフィールドとして、防災、環境保全、歴史文化、川づくり、河川管理支援などの川に関する様々な活動を行います。

淀川管内河川レンジャーの活動を通じて淀川に関心を持ち愛してもらおうファンが増え、淀川と地域との良好な関係が作られることを目指しています。

ルート図



- ① 太閤堤 榎島
- ② 太閤堤 小倉
- ③ 澗川橋梁(近鉄)
- ④ 平戸樋門
- ⑤ 長建寺
- ⑥ 月桂冠大倉記念館
- ⑦ 寺田浜
- ⑧ 京橋
- ⑨ 路面電車
- ⑩ 高瀬川
- ⑪ 三栖閘門
- ⑫ 三栖洗堰
- ⑬ 三栖資料館
- ⑭ 伏見船溜り跡